

リハビリサロンさくらです。

◎私たちの施設の特徴◎

- ・当施設は、平成 28 年 8 月にリニューアルオープンした機能訓練特化型デイサービスで午前・午後の 2 部に分かれています。
- ・午前・午後の部ともに定員 25 名とし、広々とした空間でリハビリをより集中的に行える環境となっております。
- ・一時的な運動機能の低下がきっかけとなり、活動量や活動意欲が低下し、その結果、さらに運動機能が低下するという悪循環を打破するために、包括的高齢者運動トレーニング (CGT) と題して最先端の機械を用いたトレーニングを行い、また理学療法士及び作業療法士のリハビリを介し運動機能の維持・向上を図っております。
- ・CGT やリハビリ以外にもマッサージやウォーターベッドなどの機器も揃っており、充実したデイサービスが受けられる環境となっております。



施設職員



トレーニング機器



施設外観

＜リハビリテーションに関する連絡先＞

リハビリサロンさくら

住所：〒989-2423 岩沼市押分字与奈 9 番地 5 号

電話：0223-36-8388 / ファクシミリ：022-336-8389

岩沼
地区

リハビリネットワーク通信 第 9 号

(平成 29 年 10 月発行)

発行元：
宮城県仙台保健福祉事務所
健康づくり支援班
022-363-5503 (直通)

Q にお答えします

Q. マシントレーニングや集団での運動も行っているとのことですが、他施設とは異なる取組などがあれば教えてください。

(ユースポ岩沼大手町デイサービス)

A. 当施設は午前・午後の 2 部に分けて、リハビリを集中的に行っております。リハビリだけではなく、最先端のマシントレーニングも有効活用し、御利用者様の生活スタイルや困難点改善のために、その方に合ったメニュー提供を行っております。3 か月に 1 度、どこかの能力がこれだけ上がりましたというデータを御利用者様にお配りし、運動に対する意欲をさらに高めております。

バトンでつなごう

一問一答 ~紹介リレー~

次回：カーサ岩沼デイサービスセンター
ひだまりさんへバトンタッチ

●質問コーナー●

Q. 御利用者様が勝手に動き、歩き出してしまった際の声かけとして、「どこへ行かれますか？」や「立ってはいけませんよ」というものが考えられますが、いずれも言葉の拘束に該当してしまいます。拘束とならないように貴施設ではどのように対応や声かけをされていますか？また、拘束について注意している点があれば教えてください。

リハビリ川柳

「暴れん坊 そんな私は 忘れん坊」(通所利用者様)

【解説】御利用時間中に「暴れん坊將軍」というテレビを見ていた御利用者様の一句です。彼は元気で、今日も剣を振り回して暴れているが、そんなテレビを見ている私は忘れん坊だなぁと呟いておられました。

「食べたこと 忘れてしまい 嫌み言う」(看護師)

【解説】食べたことを忘れてしまっていて、早くご飯を出してくれと嫌みを言う様を風刺した川柳です。

「リハ笑い すべて心の ケアとなる」(通所利用者様)

【解説】当施設の中に一歩足を踏み入れると身体の痛みがスッとなくなる御利用者様。リハビリだけでなく、家では一人のため、デイサービスで他利用者様とお話し、笑い合えることを非常に楽しみにされて来所される気持ちを表した句です。